

1. 科目名 (単位数)	発達心理学Ⅱ (2単位)	3. 科目番号	JNCS2403
2. 授業担当教員	長谷川 有香		
4. 授業形態	講義、演習、グループワーク	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	発達心理学Ⅰを受講していることが望ましい。		
7. 講義概要	「発達心理学Ⅱ(保育の心理学Ⅱ)」では、「発達心理学Ⅰ(保育の心理学Ⅰ)」で学んだ知識をもとに、保育現場における子ども理解とそれに基づく支援の実際について、発達心理学的視点から学ぶことを目的とする。		
8. 学習目標	①現場における子どもの行動を、発達の視点で見ることができるようになる。 ②子どもの発達をふまえたクラス運営についてのイメージがもてる。 ③障害のある子どもや気になる子どもへの対応、虐待や登園しぶりへの対応についての基礎知識を身につける。 ④保護者を支える知識を身につける。		
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	授業内で小レポートを実施します。また、学生によるグループ発表の機会を設けます。		
10. 教科書・参考書・教材	<b>【教科書】</b> 使用しない <b>【資料・教材】</b> 授業にてプリントを配布します		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 現場での子どもの行動について、発達の視点で説明できるか 2. 子どもの発達に合わせた保育活動、クラス運営について説明できるか 3. 「気になる子ども」の特徴を説明し、対応について考えることができるか ○評定の方法 課題への取り組み・授業態度 30% グループ発表等の授業活動 30% 小テスト・試験 40%		
12. 受講生へのメッセージ	発達心理学Ⅰをふまえ、子どもやその家族を取り巻く問題について、さらに心理学的な知識を深めていきます。保育者として、子どもや家族に対してどのような支援をすることができるのか、考えながら授業に参加してください。		
13. オフィスアワー	初回授業で指示します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	ガイダンス	事前学習	シラバスを読み授業内容を理解する
		事後学習	今後の授業内容について理解し、準備する
第2回	乳児期の発達	事前学習	乳児期の発達について調べる
		事後学習	授業を振り返り内容を理解する
第3回	幼児期の発達	事前学習	幼児期の発達について調べる
		事後学習	授業を振り返り内容を理解する
第4回	児童期の発達	事前学習	児童期の発達について調べる
		事後学習	授業を振り返り内容を理解する
第5回	青年期の発達	事前学習	青年期の発達について調べる
		事後学習	授業を振り返り内容を理解する
第6回	家族関係・夫婦関係の理解	事前学習	夫婦関係の形成について調べる
		事後学習	授業を振り返り内容を理解する
第7回	親としての育ち	事前学習	育児ストレスについて調べる
		事後学習	授業を振り返り内容を理解する
第8回	多様な家庭の理解	事前学習	さまざまな家族のあり方について調べる
		事後学習	授業を振り返り内容を理解する
第9回	発表の準備	事前学習	発表準備について班で相談しておく
		事後学習	発表の準備を進める
第10回	発表会①0～3ヶ月までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第11回	発表会②3～8ヶ月までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第12回	発表会③8ヶ月～1歳3ヶ月までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第13回	発表会④1歳3ヶ月～2歳6ヶ月までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第14回	発表会⑤2歳6ヶ月～4歳までの発達と支援	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第15回	まとめとテスト	事前学習	これまでの授業内容を復習しテストに備える
		事後学習	テストで解答できなかった点を見直す